

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成18年6月13日	使用開始日																														
登録診療科	脳神経外科	申請医師	榊																													
レジメン名	ICE(アブレビタントカプセル)																															
疾患名	髄芽腫・胚芽腫	適応の備考	総コース数:5コース(1・5・9・13・17週に投与)																													
適応分類	寛解導入療法																															
1コース日数	28 日間	総コース数	5 コース 催吐性リスク 高度																													
抗がん剤投与量・投与日 イホマイド900mg/m ² day1-5、シスプラチン20mg/m ² day1-5、エトポシド60mg/m ² day1-5																																
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)																																
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	ソリチューゲンF500mL	4 本 / body	24 時間	●	●	●	●	●																							
	点滴静注																															
8:00-14:00、14:00-20:00、20:00-2:00、2:00-8:00																																
2	側管①	アロキシ注ハック0.75mg	1 本 / body		●																											
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																											
3	側管①	生食50mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●	●	●	●	●																							
4	側管①	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	シスプラチン注	20 mg / m ²	2 時間	●	●	●	●	●																							
10:00-12:00 シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する																																
5	側管②	生食50mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	ウロミテキサン注	270 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●																							
12:00-12:30																																
6	側管①	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	イホマイド注	900 mg / m ²	2 時間	●	●	●	●	●																							
12:00-14:00																																
7	側管①	生食500mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	エトポシド注	60 mg / m ²	2 時間	●	●	●	●	●																							
14:00-16:00																																
8	側管②	生食50mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	ウロミテキサン注	270 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●																							
16:00-16:30																																
9	側管②	生食50mL	1 本 / body		●	●	●	●	●																							
	点滴静注	ウロミテキサン注	270 mg / m ²	30 分	●	●	●	●	●																							
20:00-20:30																																
10	経口投与	アブレビタントカプセル	125 mg / body		●																											
	シスプラチンの投与1時間～1時間30分前に服用																															
11	経口投与	アブレビタントカプセル	80 mg / body		●	●																										
	分1午前中に服用																															
12	経口投与	デカドロン錠	8 mg / body							●	●	●	●																			
	分2朝食後																															

【投与上の注意】

- ・day6-9のデカドロン錠は、経口投与が困難な場合は注射薬での投与を検討する。
- ・day9のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる。
- アブレビタントカプセル:各コースにおいて、投与期間は3日間を目安とする。成人で5日間・12歳以上の小児で3日間を超えて投与した際の有効性及び安全性は確立していない。
- アブレビタントカプセル:原則としてコルチコステロイド及び5-HT3受容体拮抗製吐剤と併用して使用すること。
- アブレビタントカプセル:抗悪性腫瘍剤の投与1時間～1時間30分前に投与し、2日目以降は午前中に投与すること。
- イホマイド:出血性膀胱炎、膀胱障害の予防のためウロミテキサンを併用すること
- エトポシド:DEHPフリー点滴セット使用。
- シスプラチン:希釈は生食のみ。
- シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。